

# 組織部報

2017・1・16  
国労東日本本部 組織部

十二月●日

国労組合員にまず知らせる

勤務終了後、職場を後にしようとしていたところ、休みの東労組組合員が職場に来たので、「何か」と尋ねると、「何か分からないけど組合の関係で集まってくれと言われた」とのことでした。

地本か支部かわかりませんが、外部の人物が来て説明したとのことです。終えるのを待ってその組合員に聞くと、やはり「一票投票についてだった」と。

東労組の分会長さんに、「一票投票どうするの？」と訊ねたら、困った表情をして行ってしまいました。

まず国労の分会内でも、情報が伝わっていないので、●さんに資料を渡し説明、先輩組合員にも説明しました。

東労組の若手組合員●人に、「今日の集まりの内容は聞いてます？」と訊ね、東日本「組織部報」等を手渡し、軽く説明しました。

十二月●日

いろいろな質問が出される

## 職場での話しこみ・話合い を全体で取り組んでいこう

### 「東労組のスト権一票投票」

### 私の職場では、組合員はどの反応したか？

昨年十二月十四日付で「東労組のスト権一票投票に不満や脱退」と題した東日本本部「組織部報」を発行しましたが、その「組織部報」等を活用して、職場で東労組組合員などと話し合いを行ってきた組合員からの報告が寄せられました。

寄せられた内容からは、他労組組合員の思いが垣間見えてきます。

労働条件の改善と組織拡大は最大の課題です。

そのためにも職場での他労組組合員を含めた話し合いをもっと進めてほしい、との思いから掲載しました。

活用されることと、情報を共有化していくためにも今後も多くの方から寄せていただくことをお願い致します。

昨日の、組合員含め●人に渡した資料を、今日は●人の東労組組合員に手渡ししました。

昨日渡した人からは、「●さん全部読ましてもらいました！」と報告あり。

若手社員と軽くその話をしたら、関心をもって対応して来たので、討議資料を含め手渡ししました。さすが関心深い若手社員と思えたのは、

- ① こういう資料はどこから手に入るの？
- ② 過去にうちの組合でどんなことがあったの？
- ③ 本場にストライキをするのだろうか？
- ④ どんな規模でやろうとしてるの？等々、様々なことを、冷静に聞いてきました。

## 十二月●日

### 感想を聞くが、疑心暗鬼の声

今日の資料手渡しは、一人だけ。比較的若手の東労組組合員の方。手渡すと、「本場にやるんですかね〜？」と疑心暗鬼に、聞いてきました。

今日は、この数日間渡した方に感想を

聞きました。

まず社会人採用の方に、「資料は読んだ？」と聞き、「軽く読みましたよ」の返事をもらい、「参考にしてくね」と。また、会議当日に出てきた組合員さん（元国労）とも話しました。

### 「〇(マル)の書けない人は個人的に説明をさせてもらう」

会話の中で、次のようなこともわかりました！

- ①、会議当日は、本部役員、地本と支部が来ていた。
- ②、当日は一時間の会議室使用で、模擬投票をやらせようとしていた。
- ③、役員の説明に対し、「そんなこと言っても今の若手には何が何だか分からないわけがない」「もっと丁寧に説明すべき」等の声が出ていた。
- ④、時間がなくなることに肝を冷やした役員側が、無理に進めようとした。
- ⑤、役員側が説明で、「〇の書けない人については、個人的に説明をさせてもらう」と言ったことに、「オルグするなら別に場所を設けてやるべきだ」の意見が出ていた。
- ⑥、時間切れとなり、後日に再度セット

して模擬投票を行うことになった。などなど…。

意見を言った人のことも、役員が「どんな人？」と聞いていたと。

## 十二月●日

### 要求わかるが、社会的理解はと

今日の資料手渡しは●人。分会集会后の社会人採用組合員さん。本人曰く、「しかしどうなんですかね。背景として闘うのはよいと思いますが、公共インフラとして社会から理解が得られるのかと考えると」と返ってきました。

## 十二月●日

### 無理に意見求めたり、

### 管理投票も

今日の資料手渡しは●人。職場を出る際に年末の挨拶を終え、声掛して清涼飲料水あげながら、ちよつと雑談しました。●年目の平成採用者。すでに投票は終えたとのこと。きちんとした投票でな

く、役員などから見える状態での投票だったと。別れ際に、「ありがとうござい  
ました」と声が帰ってきました。

この手渡しの前に、●組合員と雑談。  
様々なことについて話してくれました。

内容は、先週2度目の分会集会を行い  
その場には支部役員だけが来て、分会組  
合員の参加は〇〇人だったと。

一昨日にも投票が行われたらしく、こ  
の日は〇〇人とのこと。

東労組の分会組合員が〇〇人なので、  
残りは〇人。数は分からないが、×もあ  
ると言っていました。

この組合員曰く、「進行側が何もわか  
らない若手を指名して、意見を求めてい  
たから、もつと他にも言いたい人がいる  
だろ！と、年配の組合員たちの名前をあ  
げた」と。

## 十二月●日

### 率先して台意し作ったんじや

今日の資料手渡しは●人。

若手の社員に手渡ししながら、今回の取  
り組みへの疑問点として、「そもそも4  
年前に会社と東労組が台意して作ったの  
が今の賃金制度」と話すと、「本場で

すか！」と驚いていました。

次は、先日既に資料を渡し、興味をも  
ってきた若手社員二人を相手に、みんな  
に渡してのから参考に読んで！と渡す。

二人と話すと、「本場にもう…●さんに  
来てもらって、ガツンと言ってもらいた  
いですよ！」…という感じで話しは盛り  
上がりました！

格差ベアなくせの主張は確かに正論で  
す。しかし今の制度以前のベアに格差が  
なかったのかといったら、全くそんなこ  
とはありません。それを知らない東労組  
組合員に対して、俺たちが損をしている  
と受け入れやすい点だけを強調していま  
す。

「情報によると、年明けの36協定で対  
立、その後の中央委員会以降で動きがこ  
うなるようだよ」と話すと、「もういい  
加減にしてほしい」と返ってきました。

国労●組合員と話すと、ある東労組組  
合員は分会長と話し、投票用紙を見せて  
もらったとのこと。×もいくつかあった  
らしいが、数までは覚えていないと。

なお後で東労組のニュース見たら、「  
9●%が賛成」と地本別の率だけ出てい  
ました。

### 頑張つて過半数と話しまむ

数えてみたら、東労組分会組合員〇〇  
人中、過半数に手渡ししていました。職場  
内完全配布まで、もう一息◎◎頑張ります。

## 十二月●日

### 社会人採用者、薄い反応

今日の資料手渡しは、一人。

社会人採用者に「もう投票したの？」  
と声をかけつつ、淡白に軽く説明して終  
了！ 反応が薄かったです。

年明け、まだまだ頑張ります。

国労加入を  
大胆に訴えよう！